



Made in Japan  
オープン価格

# Profhand

neuromodulation

もう一度自分の足で、  
行きたい場所へ、逢いたい人へ。

脳卒中で半身が麻痺した方、腰痛、膝関節痛などで歩行困難な方でも、自身の両足でペダルを漕ぎ自由に走り回ることのできる最先端のチェアサイクル（足漕ぎ車椅子）です。\*

※東北大学大学院医学系研究科客員教授・半田康延博士グループが研究開発した世界初の介護福祉機器です。

## Profhand 5つの特徴

### 1 脳卒中で片側半身が完全に麻痺して全く歩けない方でも両足で漕げる。

どちらかの足が、少しでも動かせれば、チェアサイクルを漕げる可能性があります。

### 2 適度なスピードでの長距離走行が可能。

早足程度のスピードで、心地よい長距離サイクリングが可能の為、知らず知らずのうちに楽しく無理のない筋肉トレーニング効果を得ることができます。



正しく安全にお使いいただくために、ご使用の際に必ず取扱説明書をよくお読みください。

### 3 乗り降りがスムーズ。

跳ね上げ式肘掛(アームレスト)の採用で、ベッド、チェアサイクル双方への乗降がスムーズにできます。

### 4 その場旋回の実現。

前輪駆動、後輪ステアリング機構の採用で、その場でくると旋回でき、自宅内でもエレベーターの中でも自由に向きを変えることができます。

### 5 高い安全性。

跳ね上げ方式の補助輪の採用で、乗降時や走行時の転倒を防げる安全機構設計。また、ディスクブレーキによる制動方式採用で、安全確実なブレーキがかかります。